記者発表資料

平成２４年１１月２２日
釜 房 ダ ム 管 理 所

「釜房ダム管理用発電所工事」の着工式を開催

～ 東北地方整備局管内で国が管理する既存ダムでは初 ～

釜房ダム管理所では、ダムの水を利用した小水力発電施設（管理用発電）の建設工事に着手することになりました。
国が管理する既存ダムに小水力発電施設を新設するダムは、東北地方整備局管内では釜房ダムが初となります。この発電により、①非常時の安定的な電源確保と防災力の向上、②維持管理費のコスト縮減、③クリーンエネルギーによるＣＯ２削減効果が期待できます。

釜房ダム管理所では、ダムが持つエネルギーの有効活用の検討を進めてきており、ダム直下流左岸側に河川管理者として利用可能な放流水と適地があったため、「釜房ダム管理用発電所」の建設に着手する運びとなりました。
管理用発電の建設により、年間９４８MWh（一般家庭約２００世帯分）の発電が可能となり、ダム管理所やダム湖水質保全用の曝気施設等の電力を賄います。
これにより
①大規模停電時においても非常時の安定的な電源が確保でき、
②３６５日継続的な管理と地域の防災力向上が図れます。
③年間約１千万円の維持管理費の節減と
④さらに、年間約５２０ｔのCO2削減にも寄与できます。
総事業費は約２億９千万円で、完成は平成２６年度を予定しています。

着工式は下記のとおりですが、当日災害対応が生じた場合は中止しますので、あらかじめご了承願います。

記

日　　時　　平成２４年１１月２７日（火）１０時３０分（予定）
場　　所　　宮城県柴田郡川崎町大字小野字大平山地内　（別添位置図参照）
主　　催　　国土交通省東北地方整備局　釜房ダム管理所
そ の 他　　着工式に先立ち、施工業者による安全祈願祭が１０時から執りおこなわれます。
なお、式典会場には駐車場がありませんので、釜房ダム管理所からの送迎バス（①９：４５発　②１０：１５発）をご利用ください。

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、仙南記者クラブ＞

問 い 合 わ せ 先

国土交通省　東北地方整備局　釜房ダム管理所
電話　０２２４－８４－２１７１（代表）

式典に関する事　　総務係長　高橋（たかはし）　俊雄（としお）　（内線２１２）
施設に関する事　　管理係長　木村（きむら）　康文（やすふみ）　（内線３３２）

釜房ダム管理用発電所工事　着工式

次　第（案）

日時：平成２４年１１月２７日（火）１０時３０分～

場所：宮城県柴田郡川崎町大字小野字大平山地内

一．開　　式

一．式　　辞

一．来　賓　祝　辞

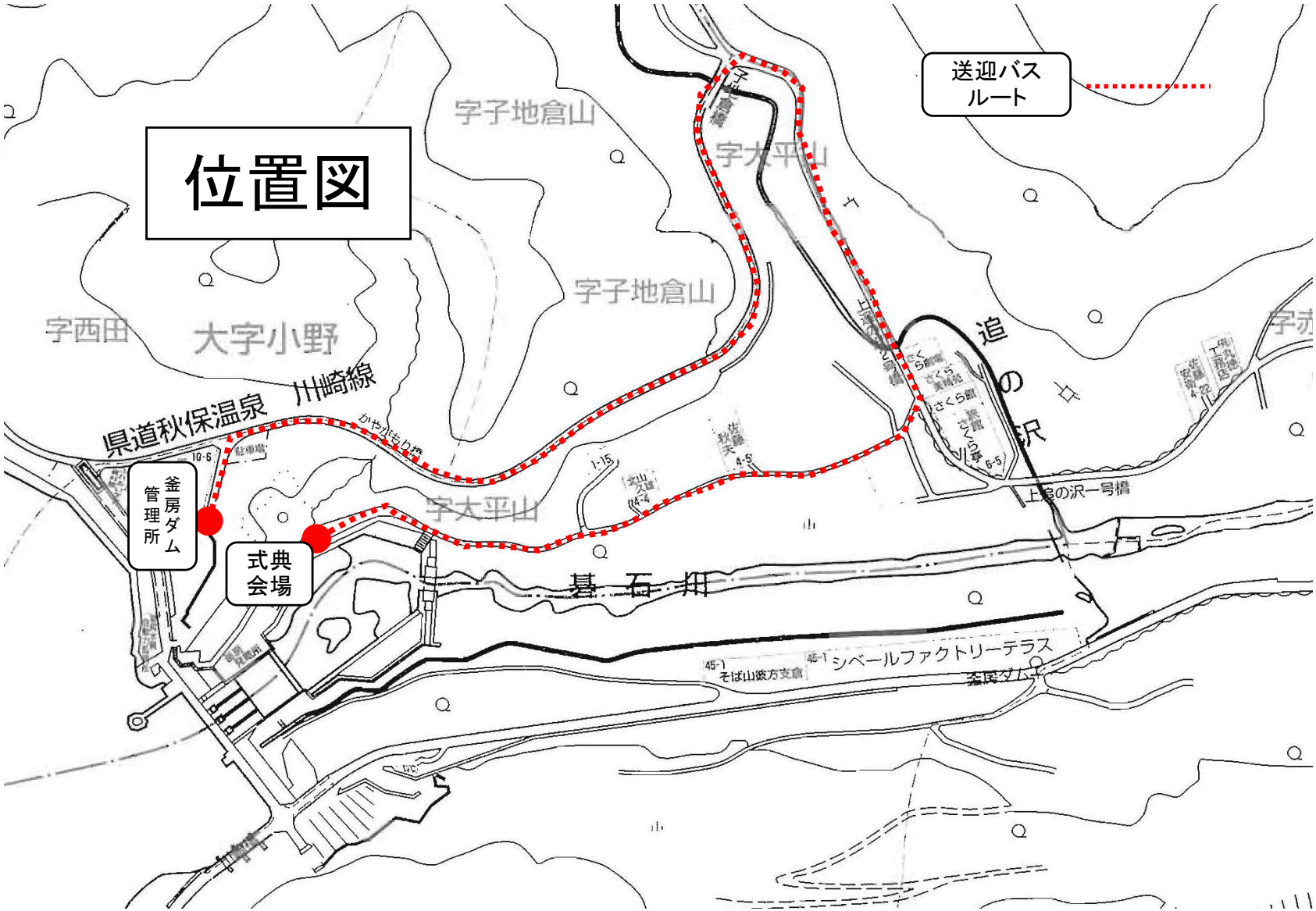
一．来　賓　紹　介

一．事　業　説　明

一．鍬　入　れ

一．閉　　式

位置図



送迎バス
ルート
字子地倉山
字大平山
字子地倉山
字西田
大字小野
県道秋保温泉
川崎線
かやがもり橋
釜房ダム
管理所
式典
会場
字大平山
追の沢
上追の沢一号橋
碁石川
シベールファクトリーテラス
そば山彼方支倉
釜房ダム